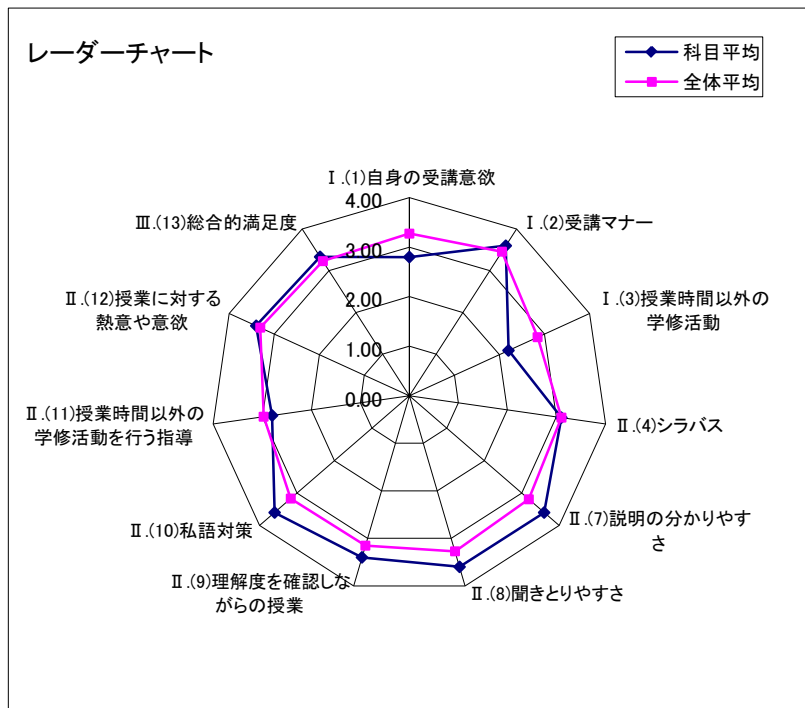
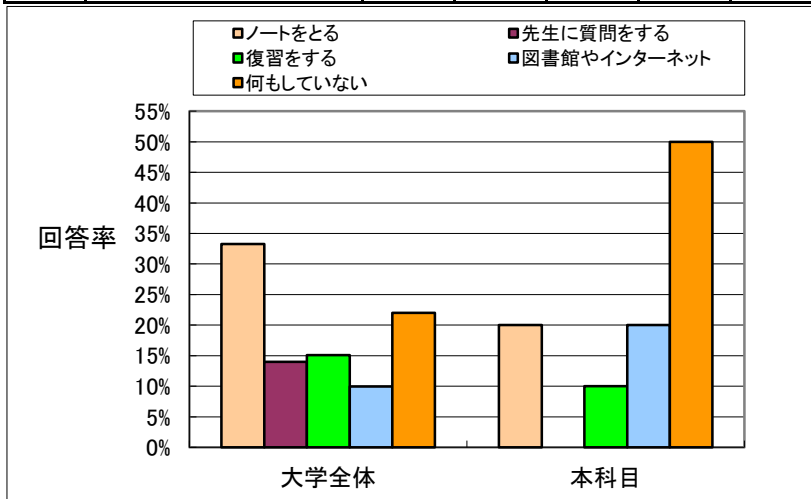


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	0.20	0.00	0.10	0.20	0.50



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	2.80	3.27
	I.(2)	3.60	3.46
	I.(3)	2.20	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.10	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.60	3.19
	II.(8)	3.60	3.27
	II.(9)	3.40	3.15
	II.(10)	3.60	3.17
	II.(11)	2.80	2.97
	II.(12)	3.40	3.31
	総合評価	III.(13)	3.33

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	2.87	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.36	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.33	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	4360
科目名	基礎英語 I
教員名	

①授業計画の達成度について
 基礎的な英語力の強化という目的はきちんと認識されていたと思う。内容については、これ以上かみくだくのは難しいほど基礎的なレベルにも関わらず、なお難しいと感じる学生が多かったようである。難易度を下げるのではなく、個別指導で対応した。

②授業の進め方について
 エラーニングによる徹底した反復練習は、単調に感じられたり、膨大な量に苦痛を覚えたりする学生もいたようである。パワーポイントによる解説、復習課題の提出など、変化をつけるよう心がけた。説明のわかりやすさや理解度の確認などについては、高評価を得られた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 同一科目の他クラスと比べて、受講意欲が低いと答えた学生が多いが、その割には満足度は高かった。しかし、授業時間以外の学修活動が大きく欠けている。意欲がある学生は学べるように、発展課題も適宜与えていたが、まず意欲そのものを上げる工夫が必要である。